

事業報告書

令和8年5月31日

石巻市（多目的ふれあい交流施設遊楽館）			
法人・団体名	いしのまき・みらいクリエイション		
代表者名	一般社団法人 ACT 石巻 理事長 石川光晴	設立年月日	2024年3月6日
所在地	宮城県石巻市北村字小崎一15番地3		
電話番号	080-8117-0786	FAX番号	0225-23-3449
E-mail	actishinomaki@gmail.com		

現在運営している類似施設	所在地	主な業務内容	管理運営期間
石巻市複合文化施設（マルホンまきあーとテラス）	石巻市開成1番地8	施設の管理運営	自 2025年4月1日 至 2030年3月31日
石巻市河北総合センター（ビッグバン）	石巻市成田字小塚裏畑54番地	施設の管理運営	自 2025年4月1日 至 2030年3月31日
利府町文化交流センター（リフノス）	宮城県宮城郡利府町森郷字新椎ノ木前31-1	生涯学習センター・文化会館貸館対応、館内運営、事業企画対応（公民館・文化会館）	自 2021年4月1日 至 2026年3月31日

指標名		単位	目標値	実績値
活動指標	年間利用者数	人	150,000	100,992
成果指標	利用者満足度	%	90	91.5

管理業務に関する内容（別紙可）

1 施設の管理運営状況

・年間利用者数は目標の12万人に届かなかったが利用者満足度に関して91.5%を達成。
併設するプールの管理を行うミズノスポーツと連携したスポーツ事業の実施、河南公民館との交流、かなんパークゴルフ場との駐車場や景観管理の連携により利用者満足度の向上に努めた。各設備の経年劣化に対しては専門の保守点検業者と現場職員の意見交換により最適な形での修繕、設備保持を行っている。また、カフェスペースの有効活用により市民にとっての新たなニーズの創出、遊楽館としての価値をつくりだしている。

2 施設の現状に対する認識及び今後の在り方（課題とその解決策）

・市民に親しみやすい施設として、アリーナやホールが幅広い世代の交流の場として担っている。その一方で多目的室、和室といった設備がその機能を十全に発揮することは叶わなかった。様々な活用方法の提案としての事業を各部屋で実施していくことにより、館全体の可能性を広げていく。マルホンまきあーとテラス、ビッグバンとも差別化を図りつつ、市民の憩いの場となるべく多方面での事業の展開を図る。

アンケートによる利用者様からのご意見として、51件中16件がトレーニングルームに関する意見であった。市民の健康増進の一助となるような解決策を協議する必要がある。

当施設は開館から20年が経過しており、耐用年数を迎えた設備や機器が増加している状況にある。これらについては一定程度やむを得ないものと認識している。

その中で、利用者サービスの維持・向上を図るため、個々の状況に応じた最適な対応方法を検討し、必要な修繕・更新を適切に実施してまいります。

今後も生涯学習課と連携を図りながら、施設の安全性および利便性の確保に努めていく。

3 施設運営について

(1) 年間の管理運営実績

※ 事業実施報告書（別紙1）、収支決算書（別紙2）、事業実施決算書（別紙3）のとおりに。

(2) 開館日数・休館日数

●開館日数：306日

●休館日数：59日

(3) 施設利用者数

●100,992人

(4) 利用者に対するサービス向上のための方策

【新たな利便性の提供】

- 施設予約に「LINE」を活用し、時間を気にせず並ばず予約できるシステムを導入し、利用者にとっての利便性を考えた予約の取り方を実現した。
- 利用者の支払いには、キャッシュレス決済を導入し、クレジットの他にもQRコード、交通系ICにも対応するなど、利用者にとっての多様に選択出来るよう対応した。
また従来通り現金利用も可能となっており、どの様な支払いにも対応できるようになっている。
- レセプションистや地域団体、ボランティア団体との意見・情報交換をする場を設け、施設のより良い在り方へとつなげる活動を行った。
- スタッフ全員が利用者来館時に挨拶する事により、利用者とコミュニケーションがとりやすくなり、利用者に対し話しやすい雰囲気・空間を作っている。
また、スタッフミーティングを定期的を実施し、課題解決や利用者サービス向上に繋げた。
- 催事開催時には、施設についてやイベント、対応に対するアンケートを実施し、利用者の意見を現場に反映させ、次回開催時に反映できるよう取り組みを行った。

(5) 利用者ニーズの把握やその実現策

- 利用者への挨拶や声かけなど「プラスワンコミュニケーション」を通じて、利用者の「生の声」を聞き、潜在ニーズの収集に努めた。
- 鍵付きご意見箱の設置や催事アンケートによる情報収集、Google や SNS などへの反響の収集、年1回の利用者アンケートなど複数の手段を通じて、利用者の意見・要望・満足度のモニタリングに努めた。
- 地域主催イベント等への協力、施設ブース出展での地域のニーズを探り、掘り起こすことも行った。

4 施設管理について

(1) 施設の適正な維持管理の方策

- 利用者が快適に施設を利用できるよう、安全・安心な環境の提供、環境負荷低減、関係法令の遵守を基軸として、施設・設備の管理、修繕、建物等の清掃について、維持管理計画を策定・実施した。また点検の記録、故障・不具合の記録を残し今後の施設運営に有効なデータを蓄積・活用した。
- スケジュールの作成時期は、毎年度末に次年度の年間実施スケジュールを作成。点検作業は、利用者の妨げにならないよう休館日などを利用した。作業終了後には報告書を作成し、設備機器の状況についていつでも報告できるようにしている。
- 利用者にとって安全面・使用面に支障の出ないよう、不具合が発生する前に処置する予防保全管理を徹底、費用対効果を考えつつタイムリーな措置をとっている。実施にあたっては適切な履行管理を行い、目視による日常点検に加え、法定点検や施設の性能維持を目的とした定期点検を行った。
- 利用者が施設を使用した後で忘れ物や設備の破損などがないか職員・スタッフによるチェックを徹底させた。さらには外注先の警備会社、設備管理会社のパトロールや巡回清掃・点検時に、設備に劣化や異状がないか目視確認を励行した。

(2) 地域社会に対する貢献

- 河南文化協会に加盟する文化団体をはじめ、市内の音楽団体、多くの芸術・文化団体と、その活動支援に寄与できるよう努め、互いのメリットとなる協力関係構築に努めた。
- 各種事業の実施にあたっては、市内の小中学校、高校、大学等と学校との連携を密に図り、企画・実施した。その他、一般企業等とも連携を深め、地域活性化、地元愛高揚事業など、多様な連携の道を探った。
- 河南公民館、河南室内プール、河南パークゴルフ場とお互いの、情報共有と情報交換に努めた。
- 一般社団法人石巻観光協会に加盟し、他の公共施設や企業との情報交換と、観光客へのサービス向上を図ることとした。

(3) 経費節減のための方策

- 日常の経費の把握と見直しをするため毎月の経費を可視化し、ムダ、ムラ、ムリの「3ム」を排除し、日々の業務の中で経費縮減策を検討・実行した。ベンダーへの発注に際しては相見積りをとってより低廉な価格での購入を実現した。またできるだけ長く利用できる製品を選択し、トータルコスト削減を目指した。
- 省エネルギーへの取り組みとして、照明照度調整、蛍光灯の間引き、クールビズ・ウォームビズ導入、ペーパーレス化など積極的に推進した。
- 修繕が必要な設備や機器については極力DIYで行い、修繕費抑制に努めた。
- 3館それぞれで個別に導入していた会計ソフトやチケットシステムを一元化した

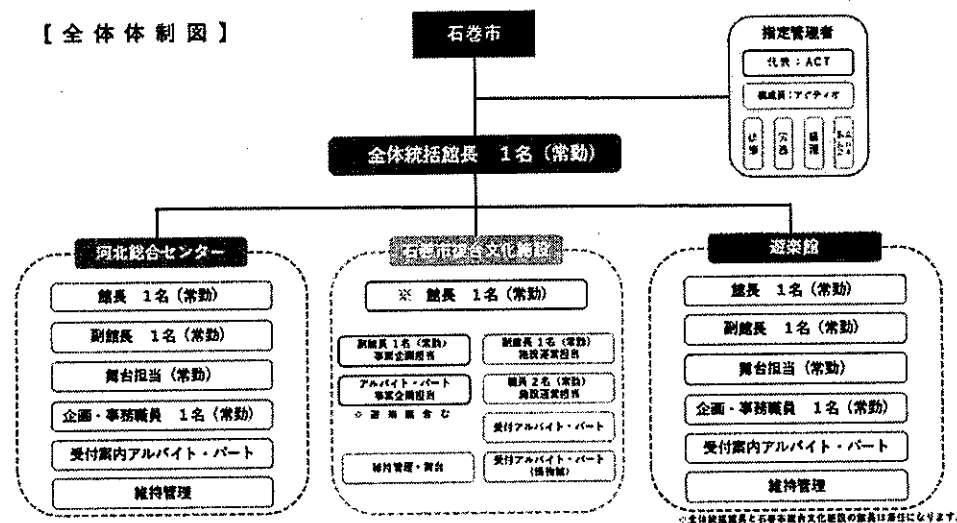
他、封筒などステーションナリーを極力共通化して経費節減を図った。

- 指定管理専門会社（アクティオ株式会社）として全国 150 施設を運営するスケールメリットを活かした。具体的には、複合機やパソコン、携帯スマートフォンの本社一括リース契約、「指定管理者賠償責任保険」への一括加入などを行った。

(4) 組織及び人員配置並びに従業員の雇用状況及び勤務体制

- ※ 施設における組織体制（職位と人数）及び指揮命令系統について、組織図等を用いて記載してください（別紙可）。

【全体体制図】



(5) 従業員の研修実績

- 3月：接客マナー研修（採用スタッフ全員、かわまちセミナールーム）
- 3月：経理研修（副館長・経理担当者、塩釜遊ホール）
- 5月：類似施設見学（利府町リフノス・塩釜遊ホール）
- 11月：消防設備講習（施設全職員）
- 8月：類似施設見学、熱中症対策研修（長井旧第一小学校）
- 2月：類似施設見学・舞台研修（いわき芸術文化交流館アリオス）

(6) 法令遵守

- 個人情報保護を含む万全な情報セキュリティを推進するための安全管理体制を構築した。個人情報保護マネジメントシステムの編成、内部監査体制の確立、情報システム管理責任者による技術的安全管理、対策及び継続的な従事教育を実施した。
- 2008 年から継続してプライバシーマーク認定を取得しており（アクティオ株式会社）、規定を定めて PDCA 運用を図るなど各種情報を適切に取扱っている。
- 業務マニュアルや施設管理者対応マニュアルを整備するなど、民間企業としてのノウハウを活かし、公正・公平な利用を確保できるよう施設運営管理を行った。
- 組織の方針や行動規範を明文化したコンプライアンス・ポリシーを作成し、全従業員に周知している（倫理規範、法令遵守、取引の公正さなどを含む）。また、不正行

為やコンプライアンス違反を内部通報できるホットラインを設け、通報者を保護する仕組みを確立している。通報内容は厳正に対応して改善策を講じている。

- 全従業員を対象に、コンプライアンスやガバナンスに関する教育やトレーニングを定期的実施している。このほか研修制度を活用して、従業員がガバナンスやコンプライアンスの重要性を理解し、日常業務で実践できるように意識改革を促している。

5 その他

(1) 防犯・防災・安全管理の体制や対応

- 重大事故を未然に防ぐため、日頃からリスク回避・低減策の着実な実施を図っている。ヒヤリハット活動の実施、ハザードマップでの避難経路確認、災害発生時の利用者の避難誘導や避難経路等を日頃から確認している。
- 館長職（施設長）には防火・防災管理者資格取得者を配置している。全職員に普通救命講習を受講させ、緊急時に的確な対応が取れる技術を習得させている。また、消火・通報・避難各訓練を含む防災訓練を年2回実施している。
- 経理担当者には情報セキュリティ研修や財務監査を行い、また金庫内に防犯カメラを設置することによって金銭事故の防止を図っている。
- 危機管理マニュアルを常に見直し最新の内容を維持している。また館長職（施設長）を危機管理責任者に選定し、緊急時には館長・副館長が中心となって対応することとしている。
- ウィルスやサイバー攻撃など外部の脅威に対抗すべく、すべてのPCにセキュリティーソフトを導入している。またメール誤送信防止ツールを導入してヒューマンエラーによる情報漏洩の根絶を図っている。さらには万が一に備え、業務遂行における情報漏えいに起因する損害賠償リスクを補償するサイバーセキュリティ保険に加入している。

(2) 災害等の非常時の体制や対応

- 地震や津波など災害発生時に、帰宅困難者等の受入先に指定されることもあるため、市担当部署と協議・連携して緊急時に備える。また市で用意する。
- 急病人等が発生した場合は人命第一を旨とし、主催者と協議しながら臨機応変・迅速に対応している。

(3) 情報公開を行うための措置について

- 情報開示請求について特段の事例は発生していないが、石巻市所管課と協議し、審議結果に基づき対処することとしている。また「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」「石巻市情報公開条例」「石巻市情報公開施行規則」等の関連法規、業務仕様書の定めに従い、適正に開示することとしている。
- 情報公開にあたってはホームページやSNSを活用するほか、館内では利用者の目にとまる箇所に掲示を設置する等、より多くの市民が簡易に情報にアクセスできるよう配慮している。

(4) 特記事項

※集会施設等については、3(4)、4(2)、4(3)及び4(5)の記載は不要です。

(別紙1)

事業実施報告書（令和7年度）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
芸術文化事業 ●公演鑑賞事業	地域住民及び市内全域の鑑賞者を対象として、芸術性の高い公演を地域に提供することで、人々の文化芸術に対する関心を高めることを目的とした公演を実施した。 ・ロビーコンサート(パイプオルガン) ●星降るコンサート オルガンレクチャー	10月10日(金) 1回
芸術文化事業 ●子ども、若者を対象とした育成型事業 ●体験型事業	※オルガン故障のため中止 ※オルガン故障のため中止	
芸術文化事業 ●交流事業	石巻市の小高い丘の上で衣・食・住・遊をテーマに暮らしを豊かにするミニマルな市場（マルシェ）。出展者や地域の皆様、近隣の住民のつながりの場として実施した。 遊楽館としても出店し、人と人とのふれあいを体験した。 ●丘の市 ～冬越えの章～ ●丘の市 遊楽館ブース（ワークショップ砂絵体験、くじ引き） ●丘の市 ～春分の章～ ●丘の市 遊楽館ブース（茶室こもれび庵） チームスポーツを通じて協調性・体力向上を図り、健康的な地域づくりに、また地域住民の交流を促進し、子供から大人まで楽しめるスポーツイベントの開催。 ●こもれびカップ ドッジボール大会	11月24日(月祝) 1回 3月20日(金祝) 1回 3月27日(金) 1回

	時間によってネットの張替えをするなど 普段の一般開放では出来ない仕様にし、 貸出し方によって、利用者が競技を選択 出来るように実施をした。 ●一般開放デー ●一般開放デー -和なごみ-と題し、非日常体験を提供で きるよう、また、お茶を沢山の方に知っ てもらい、施設の備品の活用、親子、友 達とお茶を立てる体験。 地域の交流の場としての提供を体験を通 して実施した。 ●お茶会&お点前体験会	6月29日（日） 8月11日（月祝） 11月9日（日）
--	--	---

注意

- 1 1年間（年度中途から管理を行っている場合は、その中途の日から年度末まで）の実施事業を記入してください。
- 2 年度ごとに作成してください。

(別紙2)

令和7年度石巻市多目的ふれあい交流施設遊楽館の管理運営に関する収支決算書

団体名：いしのまきみらいクリエイション

(単位：円)

項目	金額	内訳	備考
指定管理料	97,400,000		
利用料金	5,767,058	利用料金、鑑賞事業入場料等	
その他	16,200	コピー、FAX 代等	
収入合計 ①	103,183,258		
人件費	26,099,234	給与、交通費、福利厚生費等	
事務費	32,941,676	水光熱費、消耗品費、印刷製本費、修繕費等	
事業費	600,750	講師料等	
管理費	41,486,607	通信運搬費、保険料、施設清掃、機械警備、一般管理費等	
支出合計 ②	101,128,267		
収支 ① - ②	2,054,991		

注意

- 1 年間（年度中途から管理を行った場合は、その中途の日から年度末まで）の収支を記入してください。
- 2 年度ごとに作成してください。

(別紙3)

令和7年度事業実施決算書

団体名：いしのまき・みらいクリエイション

(単位：円)

事業名	事業実施決算								
	応募人数	収入①			支出②				収支①－②
		参加費	その他	計	講師謝礼金	材料費等	その他	計	
星降るコンサート	85	8,500	0	8,500	350,000	189,792	0	539,792	531,292
丘の市～冬越えの章～	324	37,150	0	37,150	0	13,089	0	13,089	24,061
丘の市～春分の章～	230	53,800	0	53,800	5,000	18,522	0	23,522	30,278
こもれびカップドッジボール大会	41	12,300	0	12,300	0	7,144	0	7,144	5,156
お茶会&お点前体験会	30	16,700	0	16,700	5,000	12,203	0	17,203	503
一般開放デー	22	2,980	0	2,980	0	0	0	0	2,980
一般開放デー	48	4,880	0	4,880	0	0	0	0	4,880
合計	780	136,310	0	136,310	360,000	240,750	0	600,750	464,440